

A photograph of students sitting at desks in a lecture hall, viewed from the side. The image is overlaid with a blue gradient.

大分大学

平成25年度 概要

教育福祉科学部

大学院教育学研究科



【はじめに】

本学部が教育福祉科学部という学部名称になったのは平成11年のことです。以来十年以上にわたって、本学部は「福祉の心」を備えた人材、あるいは共に支えあって生きる「共生社会」の実現を目指す人材を育むことを目標にして教育を行ってきました。この目標は学部にある3つの課程(学校教育課程、情報社会文化課程、人間福祉科学課程)を貫いています。

学校教育課程では教員の養成を行います。将来教育に携わる者にとって「福祉の心」を備えるとは、私は次のようなことではないかと考えます。教室にはさまざまな個性をもつ児童・生徒、さまざまな環境で育ってきた児童・生徒がいますが、すべての者に、特に困難を抱えている者に最低限必須の教育内容を保障しようと努力する姿勢、それが「福祉の心」ではないかと思います。そのような姿勢は、児童・生徒の、生きていく気力を強く支えると思います。

情報社会文化課程の中には情報技術を学ぶコースがありますが、その技術が人をつなぎ人を支えた例が、東北の震災時にありました。NHKの番組で報道されたのですが、津波で小さなビルの屋上に取り残され、流れた油による火の手がビルを襲おうとしたとき、一人の女性が遠くイギリスの息子にメールを打ちました。息子さんは母親の絶体絶命の状況をネット上に発信したのですが、それを見た東京都の副知事が素早くヘリコプターを東北に向かわせました。メールとネットの技術が人を助けたのです。この課程にある、社会文化、総合表現のコースでも、人をつなぎ、人とコミュニケーションして「共に生きる」方策を学びます。

人間福祉科学課程には社会福祉のプロフェッショナルを養成するコースがあるほか、心理的側面から、あるいは健康の側面から、人がより幸福に過ごすことを支援する方法を学ぶコースや、衣食住といった生活の場面で、あるいは水や空気といった自然環境とのかかわりの中で、人をより快適にし人に安心をもたらす環境を創造するためのアプローチを学習するコースがあります。この課程ではどのコースも福祉に関する科目を多く設定しています。

教育福祉科学部を卒業する時、それから先の人生において、人と人が支えあって生きる社会を築くことに貢献できる確かな学力と専門的技能を身に付けたと確信できるように、学部は最大限の努力をします。

大学院教育学研究科では、学部教育または教師としての経験と知見の上に、さらに学校教育の場における教育の理論と実践の研究能力や専門性を高めます。講義・演習および修士論文の作成を通して、教育の研究・実践に必要な高度の能力を養成します。

平成25年6月

大分大学 教育福祉科学部長
大学院教育学研究科長 柳 井 智 彦

【目次】

はじめに	1	授業担当教員紹介	17
教育課程と進路	2	沿革	18
学校教育課程	3	附属教育実践総合センター	19
情報社会文化課程	7	教育研究所	20
人間福祉科学課程	10	附属学校園	21
出身都道府県別学生数	14	機構図	23
平成24年度卒業生の就職状況	14	建物配置図	24
大学院教育学研究科	15		



教育福祉科学部

()内は入学定員

学校教育課程 (100)

発達教育コース(25)
教育学選修、教育心理学選修、
幼年教育選修

特別支援教育コース(10)

教科教育コース(65)

国語選修、社会選修、数学選修、
理科選修、音楽選修、美術選修、
保健体育選修、技術選修、
家庭科選修、英語選修

情報社会文化課程 (50)

社会文化コース(15)

情報教育コース(20)

総合表現コース(15)

人間福祉科学課程 (95)

社会福祉コース(35)

心理健康福祉コース(30)

心理分野
スポーツ・健康分野

生活環境福祉コース(30)

生活分野
環境分野

教養科目

全学共通科目、外国語科目、身体・スポーツ科学科目

学部共通科目

特殊教育論、現代社会と福祉、人権教育論、生涯学習概論、人間と環境Ⅰ

——課程の主な授業科目——

教育本質論、教育心理学、
発達心理学、教育社会学、
教育課程・方法論、生徒指導論、
教科指導法、中学校授業論、
福祉教育論、教師学、教育臨床学、
道徳の指導法、保育課程総論、
特別支援教育概論、
コース・選修科目など

現代国際事情、比較文化論、
コンピュータ概論、表現と文化、
英語コミュニケーション、
情報処理演習、西洋文明論、
現代社会論、現代アジア論、
比較思想論、西洋言語論、
情報科学、データベース基礎、
情報通信、数値情報処理、
創作表現実習、表現の歴史、
表現基礎実習、芸術療法概論、
身体表現実習など

社会保障論、共生社会論、
地域福祉論、社会福祉概説、
生涯発達心理学、健康心理学、
健康スポーツ福祉論、
レクリエーション概論、運動生理学、
スポーツ社会学、環境科学概論、
環境生物学概論、住環境論、
環境科学入門、人間栄養学、
衣生活論、地形環境論、
生活環境とホルモン、地球科学、
大気海洋科学など

卒業後の進路

教員（小学校、中学校、高等学校、特別支援学校・学級、幼稚園）

福祉関係教育職、福祉・医療関係職員、大学院進学

企業（マスコミ、情報関連産業、福祉専門職、生活関連、住宅関連、金融業、
建設業、運輸業、病院など）

公務員（事務職、公安職、福祉専門職）



追求します！ 21世紀の教師像

School Education Course

学校教育課程

幼稚園、小・中学校、特別支援学校の教員として子どもの発達段階に応じた適切で効果的な指導ができる幅広い基礎的教養と、専門的知識・技能・態度を養います。特に、福祉や人権に対する意識の高い教員を目指すとともに、教育実践科目の履修や4年間にわたる教育実習をとおして、実際に学校で生じるさまざまな問題に適切に対応できる専門的知識と実践力を備えた教員を養成します。

発達教育コース



教育実習（小学校道徳）

いじめ、不登校、学級崩壊などさまざまな教育問題に対処するためには、教科の内容やその指導法だけではなく、幼児、児童、生徒に対する深い理解、教育そのものや教育と社会の関係についての深い洞察が求められます。

本コースでは、幼児、児童、生徒の発達、学習の心理過程、教育の本質や教育と社会の関係について専門的に探究し、教育実践上の諸問題に適切に対処できる教員を養成します。



コース対面式

教育学選修

教育の本質的、歴史的理解を基礎にして、子どもの発達段階と個性に応じた学習指導、生徒指導のあり方、学校・学級の経営、教育の制度などについて特に専門的に研究するとともに、適切に指導する技能や態度を養います。

教育心理学選修

児童、生徒の発達や学習の過程、学級集団、カウンセリングなどに関する心理学的な知識と技能を修得し、より深い児童・生徒理解に立って、効果的かつ適切に問題解決のできる教員を養成します。

幼年教育選修

乳幼児期における子どもの発達と生活を学習の大きな柱に据え、青年期以降の人格発達を見とおした高度な理論的・実践的力量を持つ教員を養成します。

主な学習分野は、幼児教育学、幼児心理学、保育の指導法などです。

特別支援教育コース

入学当初から、知的障害や肢体不自由などのある子どもたちと直接触れ合う機会を多く設けています。その実践体験から得られる生きた知識を重視しつつ、障害児の教育・心理・生理に関する専門的な知識と指導法を学びます。

その上で、子どもたちの特別な教育的ニーズに応えられる特別支援学校の教員、および小学校や中学校の特別支援教育の中心的役割を担える教員を養成します。



障害児騎床演習指導の様子



障害児教育演習指導の様子

教科教育コース



小学生と豆腐作り

国語選修
社会選修
数学選修
理科選修
音楽選修
美術選修
保健体育選修
技術選修
家庭科選修
英語選修

小学校教育の内容と方法の理解を深め、教員としての自覚と使命を学ぶことによって、小学校教員に求められる資質を育成します。

同時に、所属する選修に関する教科の指導内容と指導方法について専門的知識の習得と実践的指導力の育成を行い、義務教育9カ年を見渡すことのできる小・中学校の教育内容・教育方法に精通した教員を養成します。



卒業プロジェクトー 展示準備



「保育学Ⅰ」 幼児安全法の実習



「デザインⅢ」の授業風景

取得できる免許と資格

取得可能な免許

卒業のために必要な単位を取得すれば得られる免許

発達教育コース

教育学選修、教育心理学選修：小学校教諭一種免許
 幼年教育選修：小学校教諭一種免許と幼稚園教諭二種免許

特別支援教育コース

特別支援学校教諭一種免許と小学校教諭二種免許
 または特別支援学校教諭一種免許と中学校教諭二種免許

教科教育コース

小学校教諭一種免許と所属する選修の専門教科の中学校教諭二種免許
 または、所属する選修の専門教科の中学校教諭一種免許と小学校教諭二種免許
 ただし、技術選修では中学校教諭一種免許（技術）と高等学校教諭一種免許（工業）または中学校教諭一種免許（技術）と小学校教諭二種免許

卒業のために必要な単位以外にさらに必要な単位を取得すれば得られる免許

発達教育コース

3選修（教育学選修、教育心理学選修、幼年教育選修）いずれの場合も特別支援学校教諭二種免許または幼稚園教諭一種免許、あるいは教科によっては中学校および高等学校教諭一種免許

特別支援教育コース

小学校教諭一種免許または幼稚園教諭一種免許、あるいは教科によっては中学校および高等学校教諭一種免許

教科教育コース

小学校教諭一種免許と所属する選修の専門教科の中学校および高等学校教諭一種免許（社会選修では地理歴史または公民）
 他選修の教科についての中学校および高等学校教諭の免許も教科によっては取得できる
 また、選修によっては特別支援学校教諭二種免許の取得もできる

主な就職先・進路

教 員 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園
 公 務 員 日田市役所、天草市役所、那珂川町役場、ほか
 企 業 (株)東京アカデミー大分校
 (株)豊和銀行、全保連(株)
 ANA テレマート(株)、(株)明屋書店
 九州航空(株)、ワン・ビジョン(株)ほか
 大学院進学 大分大学

※本学の大学院臨床心理学コースは、臨床心理士1種指定を受けており、修了後は臨床心理士の受験資格の取得が可能

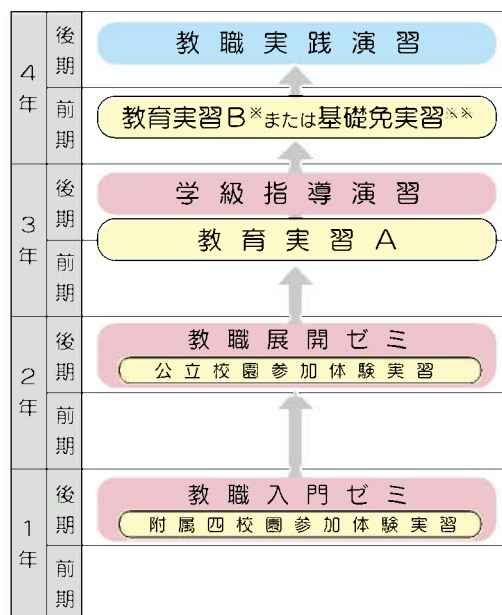
平成24年度卒業生の教員免許取得状況

平成25年4月1日現在

免許状種類		小学校	中学校	特別支援学校	幼稚園	高等学校	計
学校教育課程	一種	94	83	14	26	65	282
	二種	15	2	14			31
情報社会文化課程	一種		1			18	19
	二種						0
人間福祉科学課程	一種		4			22	26
	二種						0
小計	一種	94	88	14	26	105	327
	二種	15	2	14			31
合計		109	90	28	26	105	358

教育実習計画

22年度入学生から始まった新カリキュラムでは、教育実習と実習の成果を省察する授業が一体的に構成されている点が大きな特徴です。こうした新カリキュラムを通して学び、最終的に「教職実践演習」で教員としての最小限必要な資質・能力が獲得されているかを確認します。



※ 発達教育コース幼年教育選修および教科教育コース
 ※※ 特別支援教育コース



21世紀を生きる人間として

Computer Science, Society and Culture Course

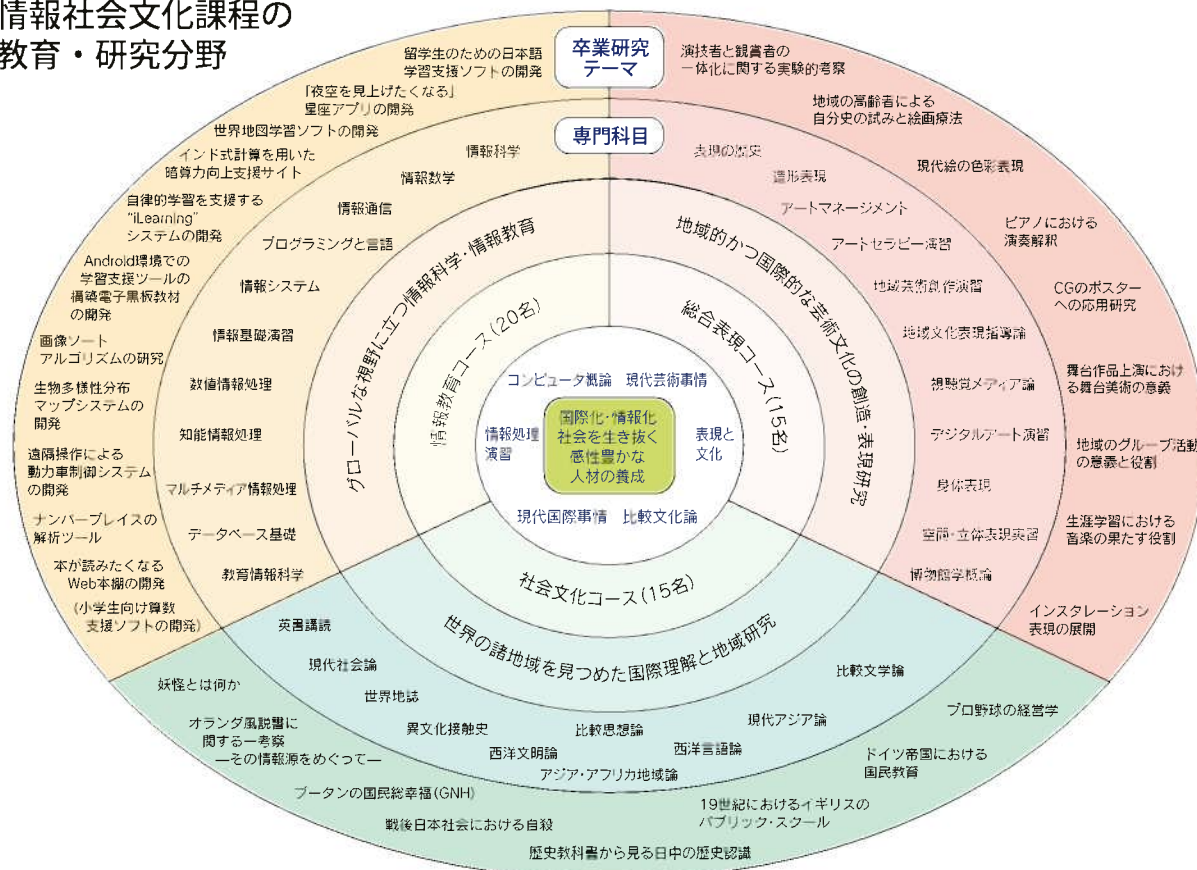
情報社会文化課程

国際化と高度情報化の時代には、積極的に世界中の人々と出会い、真に必要とされる情報を選び出し、国際社会に柔軟に対処していく能力を持つことが重要になります。

情報社会文化課程は、外国語によるコミュニケーション能力と情報処理能力を習得するとともに、世界中のいろいろな地域の文化に関する深い知識を獲得し、また、芸術表現の総合的な理解を通して新たな文化を創造することにより、広い視野に立って物事を考え、ダイナミックに行動することができる人間を育てることを目的としています。

本課程は社会文化コース・情報教育コース・総合表現コースからなり、それぞれが課程のコンセプトを大事にしながら、特徴ある教育を行っています。

情報社会文化課程の 教育・研究分野



社会文化コース

新しい文化を創出するために

社会文化コースを特徴づけるキーワードは、地域、比較、学際です。これまでの学問は、ある特定の専門分野を深めることに力を注いできました。

しかし、国際化の現代においては、狭い専門領域の知識しか持たない人間よりは、さまざまな領域を横断的に幅広くとらえることのできる学際的な人間が求められています。



東洋史概説

社会文化コースでは、欧米文化圏やアジア・アフリカ文化圏など世界の諸地域を取り上げ、基本的社会構造、言語、歴史、文化、思想などのさまざまな面から照らし出すことによって、地域を総合的にとらえます。

また、外国と日本との文化的差異の比較研究も行い、自国の文化を相対化する視点を獲得し、真の国際性を身につけることを目指します。異文化間コミュニケーションの問題、文化摩擦の問題など、文化の衝突の際に生じるさまざまな軋轢を分析することで、現代社会の問題に即応しうる能力を磨くことも重視しています。

取得可能な免許と資格(所要単位を修得した場合に限る)

中学校教諭一種免許(社会)
高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)

卒業後の就職先・進路

大分県庁、大分県警察、日本郵政公社、横浜市消防局、
大分県農業協同組合、(株)別大興産、
全国労働者共済生活協同組合連合会、(株)東横イン、
県立中学校等教員、大学院進学ほか



現代社会論

情報教育コース

サイバー空間探検隊

本コースは「大分からの情報発信」を合言葉に、情報に関する新しいテーマに取り組んでいます。例えば今話題のインターネットを最大限に活用することで、いながらにして見知らぬ世界への冒険を体験することなどです。そのために、コンピュータや情報科学の基礎を勉強し、情報分析や情報処理のために必要な能力を養成します。

さらに進んでコンピュータを利用していけば、今までのような狭い専門分野の壁をこえ、多様な専門分野を取り入れたり、国際的な視野に立つ新しい分野を切り開くこともできるのです。つまり、“コンピュータを大いに使って何か楽しいことができないか？”と考え、まだ誰も知らない新しい知的世界を探検しようとしているのです。

そこで、情報教育コースでは、いろいろな専門を最大限に生かしたテーマを4年次の卒業研究として、みんなで取り組んでいます。



基礎ゼミ合宿

取得可能な免許と資格（所要単位を修得した場合に限る）

高等学校教諭一種免許（情報）

主な就職先・進路

大分ゼロックス㈱、大分県農業協同組合、佐々木食品工業、西日本鉄道㈱、㈱DNP 西日本、ヤマト運輸㈱、北九州銀行大分支店、宮崎信用金庫、九州航空㈱、水島信用金庫ほか



パソコン組み立て実習

総合表現コース

芸術の統合をめざして

本コースは、自由な表現を学ぶことによって、地域文化の創造に貢献することを目的としています。日本の芸術分野では初めての試みとして、音楽、美術、身体表現などの芸術領域のさまざまな表現形式を総合的に学びます。

学年進行とともに学生が主体的に学習対象を絞ることができるように配慮し、学生の個性や関心による自主的な判断や思考力の育成を重視してカリキュラムを編成しています。

取得可能な免許と資格（所要単位を修得した場合に限る）

高等学校教諭一種免許（美術、音楽）

主な就職先・進路

鶴崎海陸運輸㈱、㈱ホリデイズ、㈱再春館製薬所、日本生命保険相互会社、九州風雲堂販売㈱、社会医療法人社団 大久保病院、大分 T.O.P.S Bitts HALL（契約）、医療法人藤本育成会 大分こども病院 大学院ほか



表現基礎演習



アートプロジェクト



アートプロジェクト



卒業プロジェクト(音楽)



豊かな人間福祉の実現 ～新しい学問領域の 創造をめざして～

Human Society and Welfare Science Course

人間福祉科学課程

現在、日本では、国際化・生活の多様化、高度医療化、情報ネットワーク化、ハイテク化などが進展する一方で、異文化間の摩擦・心身の健康不安・情報の氾濫・自然破壊など深刻な問題も生じ、社会は混迷の度を深めています。「人間の幸福とは何か」を原点から問い直す立場で、これらの問題に取り組む必要があります。これが「人間福祉」の考え方です。今日、社会が大学に求めているのは、高いレベルでの人間福祉の実現に必要な研究と教育であると考えます。

そのために、平成11年度に大分大学教育福祉科学部を設置し、人間福祉科学課程では社会福祉・心理学・スポーツ健康科学・生活科学・環境科学等の分野を体系的に研鑽・深化し、「福祉の心」を持って問題解決にあたる指導者を育成し、社会の多様な分野で活躍しうる人材の養成を目指しています。

すべての人が共生する福祉社会、 そのニーズに応えます。



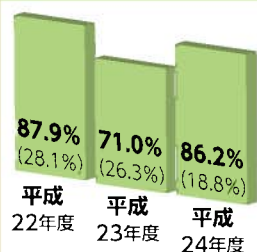
国家試験の出陣式

現在、社会が複雑化・多様化し、私たちの生活も大きく変化しています。それに伴い社会福祉サービスを必要とする人々が増加し、社会福祉に対するニーズも拡大・多様化しています。このような社会状況に対応できる社会福祉専門職に携わる人材の養成が緊急の課題となっています。

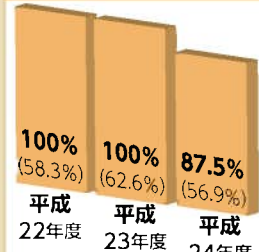
このコースでは、制度・政策など福祉のハード面についてはもちろん、具体的支援を中心とした実践活動のソフト面について深く学習します。こうした素地に立ち、包括的・総合的な視野を持ち、柔軟な発想で共生社会を実現するための社会認識やコミュニケーション能力を備えた、ソーシャルワーカーの育成を目指します。

高い国家試験合格率

社会福祉士



精神保健福祉士



社会福祉士は、全国218校中4位という好成績。精神保健福祉士は43校中4位でした。(いずれも平成24年度卒業生)。()は全国平均

コースのカリキュラムの特徴

社会福祉に関する理念・制度・政策と具体的な援助・支援活動としての社会福祉の実践の両面を重視しています。さらに、多様化する現代の社会福祉ニーズに応えるため、人間の生活に共通する幅広い基本的な知識の修得ならびに共生社会の実現に向けての社会・コミュニケーションのあり方についての理解を図り、ソーシャルワーカーに必要とされる専門領域についての研究を深めるカリキュラムを編成しています。

- ①ゼミナール形式による少人数の専門教育
- ②社会福祉及び精神保健福祉関連分野の専門教育の展開
- ③体験実習をはじめとする積み上げによる実習の重視

取得可能な免許と資格(所要単位を修得した場合に限る)

社会福祉士(国家試験受験資格)
精神保健福祉士(国家試験受験資格)
社会福祉主事(任用資格)
高等学校教諭一種免許(福祉)

主な就職先・進路

地方公務員、社会福祉施設、医療機関、社会福祉協議会、NPOほか



ソーシャルワーク実習の事前学習

こころと行動、スポーツと健康を科学します



湯布院での合宿研修（心理分野）

本コースは、心理学とスポーツ科学及び健康科学を基盤として、社会や個人の「人間らしい幸せ」の実現に貢献できる力の育成を目的としています。

「心理分野」では、心理学の知識・技能の修得により、人間理解と社会や人間関係等に関わる実践上の諸問題の理解と改善を目指しています。

「スポーツ・健康分野」では、健康で豊かな生活の実現に貢献するため、健康づくりやスポーツ・レクリエーションの指導能力を持った人材を養成します。

さらに、両分野の境界領域における学習をとおして、それぞれの専門の学習の深化と視野の拡充、現場での実践能力の向上を目指しています。

コースのカリキュラムの特徴

複雑な現代社会において、より円滑な人間関係と心身の健康を追求するための理論や技術を学ぶために、コース基礎科目では深い人間理解を目指し、心身の両面からアプローチしていきます。そしてコース展開科目において、卒業後の進路や分野と関わるより専門的な科目を履修します。

心理分野では、「人格心理学」、「発達心理学」、「臨床心理学」などの心理学分野の科目群を、スポーツ・健康分野では、「レクリエーション概論」、「スポーツ社会学」、「運動生理学」などのスポーツ科学・健康科学分野の科目群を履修します。

取得可能な免許と資格（所要単位を修得した場合に限る）

認定心理士（心理分野）

高等学校教諭一種免許（保健体育）（スポーツ・健康分野）



分野研修会

主な就職先・進路

大分県警察、山口県光市役所、長崎文化放送、ニトリ、鳥取県厚生事業団、長崎県立高校（臨時講師）、児童養護施設光の園、高齢者福祉施設陽谷苑、佐藤病院、十八銀行、東京海上日同火災、大学院進学ほか

快適な生活、自然と都市と人間との調和



体験実習Ⅰ 郷土料理を通じた地域との交流

「快適な生活、自然と都市と人間との調和」を主題に、生活環境・自然科学を基盤として人間福祉に関わる教育・研究を進めます。

生活分野は、より美しく健やかに快適に生活できる生活環境の構築を目指し、「生活」の問題を幅広い視点からとらえ直し、その研究成果を反映した具体的な提案を行うことをとおして、高度の福祉社会の実現に寄与します。

また、環境分野では、環境問題の解決を人間福祉の実現のための重点課題とし、快適で安全な生活に相応しい環境のあり方を自然科学の立場から探究します。

コースのカリキュラムの特徴

生活分野は現代生活の現状、問題点を学び、これからのあり方を学際的に研究します。健康で快適な生活を主体的に築いていける能力や指導力を養います。

環境分野では、生命科学、化学、地球科学などの分野を幅広く学び、自然科学を人間社会に調和させた環境を創造し、指導できる人材を養成します。



体験実習Ⅰ 八丁原地熱発電所の見学

取得可能な免許と資格（所要単位を修得した場合に限る）

中学校教諭一種免許（家庭）、高等学校教諭一種免許（家庭または理科）

主な就職先・進路

大分県庁、㈱大分銀行、大分信用金庫、JA 共済、新日本製鐵㈱、㈱谷川建設、㈱ジェイエイフーズおおいた、三立製菓㈱、㈱ピー・エム・シー、㈱彩苑、大学院ほか

出身都道府県別学生数（出身校）

平成25年5月1日現在

課程別 年次 都道府県	学 校 教 育 課 程				情 報 社 会 文 化 課 程				人 間 福 祉 科 学 課 程				合計
	4 年	3 年	2 年	1 年	4 年	3 年	2 年	1 年	4 年	3 年	2 年	1 年	
大 分 県	64	59	66	65	28	32	27	23	31	43	25	35	498
福 岡 県	12	6	2	4	3	3	5	5	14	6	10	11	81
佐 賀 県	5	3	2	3	4	1	1	1	5	2	3	1	31
長 崎 県	7	6	4	9	4	3	5	1	15	8	9	11	82
熊 本 県	5	6	7	8	8	2	2	7	9	9	5	6	74
宮 崎 県	5	5	4	5	3	2	3	2	13	8	9	9	68
鹿 児 島 県	2	1	2	1	1	2	1	0	8	1	8	3	30
沖 縄 県	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
高 知 県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
愛 媛 県	6	2	3	3	4	1	0	2	7	4	11	3	46
香 川 県	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	5
徳 島 県	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
山 口 県	1	2	1	2	0	0	2	0	0	6	2	1	17
広 島 県	2	5	1	2	1	1	1	1	4	2	2	0	22
岡 山 県	5	3	3	2	0	1	0	0	0	0	3	2	19
島 根 県	2	2	4	1	0	0	0	3	1	2	2	2	19
鳥 取 県	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	6
和 歌 山 県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
兵 庫 県	0	2	1	4	2	0	1	2	0	1	1	2	16
奈 良 県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大 阪 府	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	1	6
京 都 府	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	1	6
滋 賀 県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
三 重 県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
愛 知 県	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
岐 阜 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
石 川 県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
新 潟 県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
岩 手 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
群 馬 県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
栃 木 県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
茨 城 県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
静 岡 県	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
千 葉 県	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
東 京 都	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
長 野 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
福 井 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
青 森 県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
そ の 他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3
統 計	123	107	106	112	61	51	51	51	114	97	97	97	1067

平成24年度卒業生の就職状況

平成25年5月1日現在

課 程 別	性 別	卒 業 者 数	公 立 学 校 教 員					私 学 教 員	臨 時 教 員	官 公 庁 等	企 業 等	医 療 ・ 福 祉	パ ー ト	進 学 等	そ の 他
			小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	学 特 別 支 校 援	幼 稚 園								
学 校 教 育 課 程	男	50	8	3		3		1	14	3				13	5
	女	64	14	4		4	1	6	7	2	12	1		9	4
情 報 社 会 文 化 課 程	男	9							1		4				4
	女	42							2	3	28	1		3	5
人 間 福 祉 科 学 課 程	男	14								6	1	6		1	
	女	76						2	3	4	30	23		7	7
計	男	73	8	3	0	3	0	1	15	9	5	6	0	14	9
	女	182	14	4	0	4	1	8	12	9	70	25	0	19	16

※国立教員（臨時）は臨時教員へ
 ※自営業は企業へ
 ※公務員（臨時）は官公庁等へ
 ※科目等履修生は進学へ
 ※公立幼稚園（臨時）は臨時教員へ
 ※社会人はその他へ

大学院教育学研究科

Graduate School of Education (Master Course)

本研究科は、学部教育で修得した学校教育の基本的知識ならびに学校教育現場における教師としての経験や知見を土台に、さらに学校教育における理論と実践に関する学術分野の総合的な研究・教育を行うことにより、高い研究能力と教育的指導力を具えた実践力豊かな人を養成することを目的としています。大学院教育学研究科（修士課程）は次のとおりです。

学校教育専攻(定員6名)

学校教育コース(定員3名)

教育哲学、教育史、教育社会学、学校経営、教育内容・方法論、生徒指導論、情報処理教育、道德教育、人権と教育、教育心理学、学習心理学、発達心理学、学校心理学、幼児教育、幼児心理学、障害児教育学、障害児心理学、障害児生理学などの各分野について専門的に理論的研究や実践的研究を行います。

臨床心理学コース(1種指定)(定員3名)

臨床心理学や心理療法、カウンセリング、心理査定などの理論や援助スキルに関する専門的知識の習得および臨床現場での実習を通じて、心理臨床の実践力を養成します。また、さまざまな臨床心理学的課題や心への援助について研究を行います。

※大学院臨床心理学コースは、臨床心理士1種指定を受けており、修了後は臨床心理士の受験資格の取得が可能

教科教育専攻(定員33名)

国語教育専修

国語学、国文学、漢文学、書道などの分野について専門的研究を深めるとともに、国語科教育の理論の探究と実践についての研究方法の開発に努め、豊かな言語生活および文学への理解をすすんで行う児童生徒を育てるための、創造的な授業を実践できる教師の養成を目指して、専門的・系統的な研究・教育を行います。

社会科教育専修

歴史学、地理学、社会学、法律学、政治学、哲学、倫理学及び社会科教育学などの分野について専門的研究を深め、平和的・民主的な国際社会に生きる児童・生徒を育成する教師を養成します。

数学教育専修

代数学、幾何学、解析学(確率・統計学を含む)などの各分野について専門的研究を深めるとともに、その研究成果を基礎にして数学教育の理論の確立と実践に関する研究方法の開発に努め、児童生徒の数学的な思考力を育てるための創造的な授業を実践できる教師の養成を目指して、専門的・系統的な研究・教育を行います。

理科教育専修

物理学、化学、生物学、地学の各分野について専門的研究を深めるとともに、その研究成果をもとにして理科教育研究との有機的な連携を行い、理科の授業に必要な理論と実践について専門的・系統的な研究・教育を行います。

あわせて地域の特性や課題を踏まえた理科教育の充実発展のために創造力・指導力の育成を目指して総合的な研究を行います。

音楽教育専修

児童・生徒の音楽的感性を育み、人間形成を促すことのできる指導者の育成を目指して、声楽・器楽・作曲・音楽学などの専門的研究と、それを基盤とした音楽科教育の理論的・実践的研究を行います。

また、地域社会の文化と伝統を活かした新しい音楽文化の創造の確立を図るための研究を行います。

美術教育専修

豊かな芸術的感性と文化創造への意欲を持つ児童・生徒の育成ができる指導者の育成を目指して、絵画・彫刻・デザイン・工芸・美術理論・美術史などの専門的制及び研究と、それに基づく美術教育の理論的・実践的研究を系統的に行います。

保健体育専修

体育学、運動学、学校保健学などの分野について専門的研究を深めます。その成果をもとにして、保健体育科教育の理論と実践とを有機的に結びつけます。さらに健康とスポーツに対して主体的に活動できる児童・生徒を育成する教師養成のための専門的・系統的な研究・教育を行います。

技術教育専修

技術科教育、電気工学、機械工学、情報とコンピュータ、木材加工、金属加工、マルチメディアなどについて、各分野の理論や先端的研究の理解と修得を図るとともに、学校教育における技術教育科目の課題や動向について理解し、研究する能力を身につけた、より高い教育実践力を持ち、実技の指導力に長けた教員の養成を目指します。

家政教育専修

食物学、被服学、住居学、保育学、家庭経営学などの各分野の専門的研究を深めるとともに、それを基礎として生活の自立力を育む家庭科教育について研究します。さらに地域の特性をふまえて創造的に家庭科教育の授業を構想・実践する人材の育成を目指します。

英語教育専修

英語教育、英語学、英文学、米文学の各分野についての専門的研究を深めることにより、英語が有する歴史的文化的背景への深い洞察と、多岐にわたる英語の知識と運用能力をもち、英語教育を理論と実践面から探求することのできる高度な教育研究能力を備えた人材を養成します。

平成24年度修了生の専修免許取得状況

平成 25 年 4 月 1 日現在

専修名	小学校	中学校	特別支援学校	幼稚園	高等学校	計
学校教育	2	1	2		2	7
国語	1	1			1	3
社会	1	2			2	5
数学		1			1	2
理科	2	3			3	8
音楽		1				1
美術						
保健体育					1	1
技術		3			4	7
家政		1			1	2
英語		1			1	2
合計	6	14	2		16	38

平成24年度修了生の就職状況

平成 25 年 5 月 1 日現在

専攻	性別	修了者数	公立学校教員					私学教員	臨時教員	官公庁等	企業等	医療・福祉	バリュー	進学の	その他
			小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	幼稚園								
学校教育	男	3	1			1			1						
	女	6				1		5							
教科教育	男	15	1	2	3		1	3		1					4
	女	6		1			1								4
計	男	18	2	2	3	1	0	1	3	1	1	0	0	0	4
	女	12	0	0	1	1	0	0	1	5	0	0	0	0	4

※大分大学（非常勤講師・講師）は教育学部へ、※科目専攻修士は教育学部へ、※教育学部（非常勤）は教育学部へ、※現職教員は元々の学部へ

心理教育相談室

心理・発達・教育に関する相談および研究を行い、地域社会に貢献するとともに、教育学研究科学校教育専攻臨床心理学コースの教育に資することを目的としています。

事業内容

(1) 相談事業

地域社会における子どもから大人までを対象として、こころの問題・発達の問題・子育てに関する問題の相談を受け付けています。

(2) 専門家に対する支援

学校教員など対人援助の専門家に対する支援（コンサルテーションやスーパービジョン）を行っています。

(3) 臨床心理実習

臨床心理士をめざす臨床心理学コースの大学院生の臨床心理実習の場として機能しています。

(4) 調査・研究

相談業務や臨床心理学に関する調査・研究を行っています。

相談受付専用電話 097-554-7555（月～金 10時～17時）

相談は有料です。

大分大学教育福祉科学部内（実験研究棟2階）



プレイルーム



面接室

授業担当教員紹介

(平成25年4月1日現在)

学校教育課程

〈発達教育コース〉

教育学選修：	(教 授) 伊藤 安浩 (准教授) 長谷川祐介、鈴木 篤
教育心理学選修：	(教 授) 古城 和敬、武内 珠美、前田 明 (准教授) 藤田 敦、溝口 剛 (講 師) 河野 伸子
幼年教育選修：	(教 授) 前田 明 (准教授) 田中 洋

〈特別支援教育コース〉

(教 授) 田中 新正、吉賀 精治 (准教授) 衛藤 裕司

〈教科教育コース〉

国語選修：	(教 授) 田畑 千秋、堀 泰樹 (准教授) 藤原 耕作、萩野千砂子
社会選修：	(教 授) 平田 利文、大杉 至、土居 晴洋、黒川 勲 (准教授) 鄭 敬娥、甘利 弘樹、山崎 栄一 (講 師) 八木 直樹、青柳かおり、小山 拓志
数学選修：	(教 授) 家本 直幸、馬場 浩、川崎 道広 (准教授) 大野 貴雄、中川 裕之 (講 師) 大隈ひとみ
理科選修：	(教 授) 中島 俊男、仲野 誠、山下 茂、藤井 弘也、高瀬 秀樹、三次 徳二 (准教授) 泉 好弘、芝原 雅彦、西垣 肇、大上 和敏、永野 昌博
音楽選修：	(教 授) 西村 一、松本 正、田中 星治、栗栖由美子、松田 聡 (講 師) 清水 慶彦
美術選修：	(教 授) 佐詔 健一、久間 清喜、富田 礼志 (准教授) 田中 修二、廣瀬 剛 (講 師) 藤井 康子
保健体育選修：	(教 授) 住田 実、西本 一雄、麻生 和江、石橋 健司、谷口 勇一 (准教授) 玉江 和義 (講 師) 田端 貞弓
技術選修：	(教 授) 谷野 勝敏 (准教授) 市原 靖士、島田 和典
家庭科選修：	(教 授) 財津 equal、根笈美代子、望月 聡 (講 師) 都甲由紀子、川田菜穂子
英語選修：	(教 授) 金子 光茂、稲用 茂夫、柳井 智彦 (准教授) 御手洗 靖、橋本美喜男

情報社会文化課程

〈社会文化コース〉

(教 授) 鳥井裕美子、大杉 至、池内 宣夫、佐々木博康 (准教授) 甘利 弘樹 (講 師) 青柳かおり
--

〈情報教育コース〉

(教 授) 大岩幸太郎、中島 俊男、山下 茂、仲野 誠、藤井 弘也 (講 師) 大隈ひとみ
--

〈総合表現コース〉

(教 授) 佐詔 健一、麻生 和江、田中 星治、西村 一、松本 正、久間 清喜 (准教授) 富田 礼志、栗栖由美子、松田 聡 (講 師) 田中 修二、廣瀬 剛、藤井 康子、清水 慶彦

人間福祉科学課程

〈社会福祉コース〉

(教 授) 根笈美代子、堀 泰樹、衣笠 一茂、(隅田 好美) (准教授) 橋本美喜男、橋本美枝子、鄭 敬娥、山崎 栄一 (講 師) 工藤 修一、八木 直樹、廣野 俊輔

〈心理健康福祉コース〉

心理分野：	(教 授) 古城 和敬、武内 珠美、前田 明 (准教授) 溝口 剛、藤田 敦 (講 師) 河野 伸子
スポーツ・健康分野：	(教 授) 石橋 健司、谷口 勇一 (准教授) 玉江 和義

〈生活環境福祉コース〉

生活分野：	(教 授) 望月 聡、根笈美代子、財津 equal (講 師) 川田菜穂子、都甲由紀子
環境分野：	(教 授) 高瀬 秀樹、三次 徳二 (准教授) 西垣 肇、大上 和敏、永野 昌博

附属教育実践総合センター

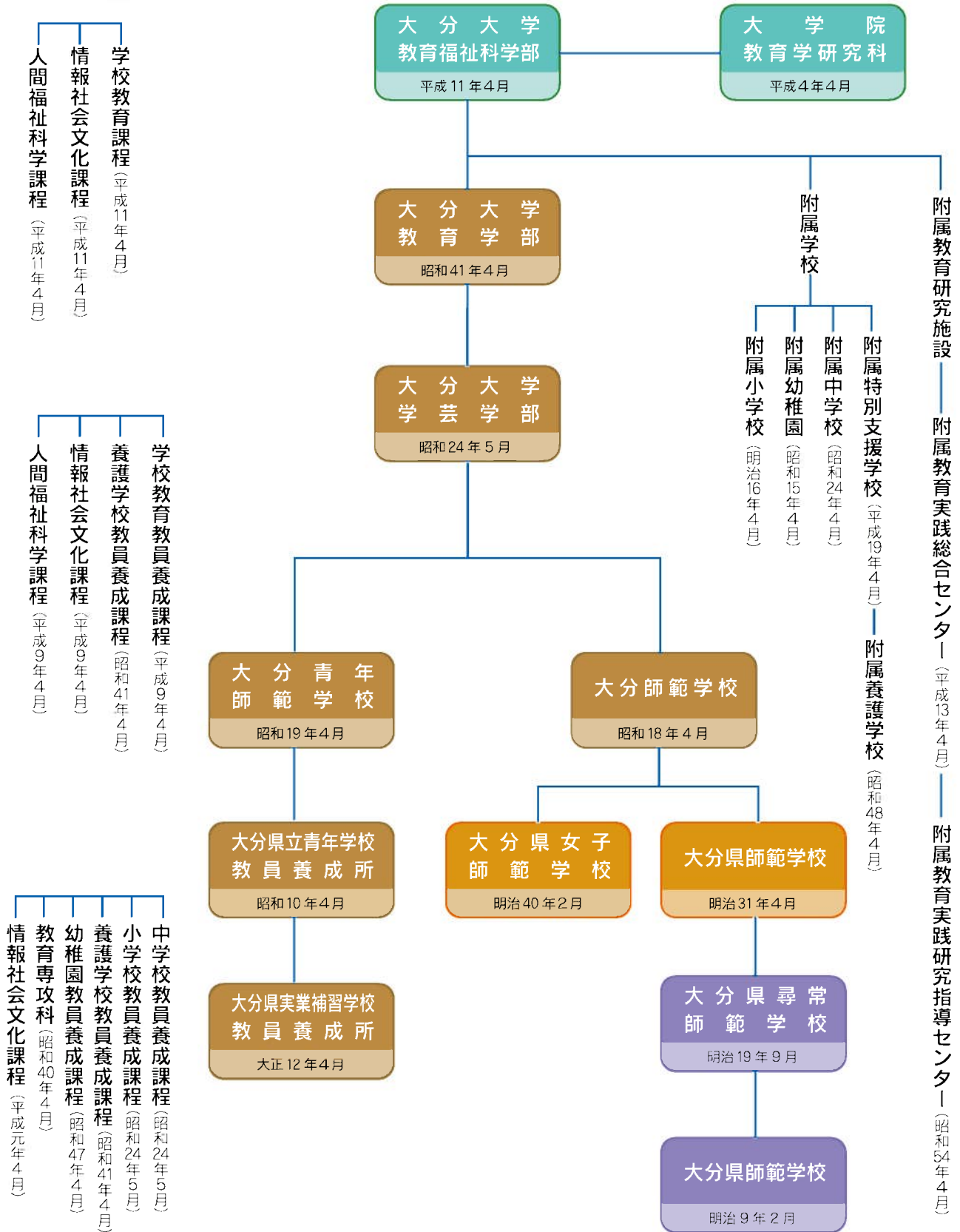
(准教授) 渡邊 亘、竹中卓希子、佐藤 晋治、麻生 良太

外国人教師

Simpson, Richard H.

沿革

History



附属教育実践総合センター

Center for Research in Education and Human Development

■ 設置の目的と事業内容

附属教育実践総合センター（以下「実践センター」）は、昭和54年、大分大学教育学部附属教育実践研究指導センターとして開設され、教育実践に関する理論的・実践的研究を行うとともに、実践的指導力を身に付けた教員の養成を担ってきました。

平成13年4月からは、大分大学教育福祉科学部附属教育実践総合センターと改称し、教育実践開発分野（教育実践研究領域・教育情報システム領域）と発達教育臨床分野（教育臨床心理領域・発達障害臨床領域）の2分野4領域において、学部附属連携・教育相談・教育実習関連・現職教員研修・「まなびんぐ」学習支援の事業を展開しています。

1 学部附属連携事業

学部と附属学校の教員が共同で、授業の科学的分析や教育実習の内容・方法の改善、カリキュラムの開発及び教育臨床的な視点から連携を進めています。これらの連携成果を公表するために、実践センターでは『教育実践総合センター紀要』『教育実践総合センターレポート』を定期的に刊行しています。

4 現職教員(客員研究員)研修事業

県内の公立学校の現職教員を毎年6名程度客員研究員として受け入れ、客員教授や非常勤講師を含む全スタッフで、教育実践開発部門および発達教育臨床部門の客員研究員の研究支援を行っています。また、客員研究員は、学校教育現場のミドルリーダーとして期待されており、『教育実践総合演習』において、その資質、能力の育成をしています。

2 教育相談事業

いじめ、不登校などの問題をもつ児童・生徒や保護者に対するカウンセリング、教師へのコンサルテーションおよび障害児の発達教育相談、心と発達の訪問相談など、臨床心理士の資格をもつ専任教員が教育臨床的・発達臨床的な相談活動を展開するとともに、地域の相談ネットワークの中核としての役割を果たしています。

5 「まなびんぐ」学習支援事業

学校現場での様々な体験を通じて学生の実践的指導力を高めるために、学生が幼児・児童・生徒の学習活動や課外活動の支援を行う事業として、平成16年度より大分市教育委員会との連携で「まなびんぐサポート」事業を企画・運営しています。平成24年度からは大分大学教育福祉科学部に設置された教師育成サポート推進室の取り組みの1つとして位置づけられています。

3 教育実習関連事業

教育経験豊富な専任教員により平成15年度から教育実習の事前指導及び事後指導の企画・立案を行い、実施に当たっては附属学校や県教育センター等の協力を得て、きめ細やかな指導を行い、学生に教員としての資質形成の一環として、その動機づけや深化を図っています。また、情報教育関係に携わる専任教員により、最新の授業システム構築にも取り組んでいます。



附属教育実践総合センター

教育研究所

Research Institute of Education

■ 事業内容

1 「教育福祉科学部研究紀要」の編集・発行

人文・社会、自然、教育、表現、福祉の5分野の原著論文および文献概要等を収録しています。

昭和27年3月に創刊し、年2回(昭和55年までは年1回)発行。平成25年4月には35巻1号を発行し、これまでに168分冊、掲載論文数1,532編を数えるに至りました。

本紀要は国内・国外の大学、高専、研究所および学会の紀要・学会誌等と交換し、互いに研究や教育のための資料として利用されています。

2 総合学術研究の推進

各分野の本学部教員および学外研究者の協力によって、地域の学術的総合調査・研究を行ってきました。これまで次の9地域について、それぞれ3カ年の研究成果を調査報告書にまとめ刊行しました。

①「くじゅう」	1968 (昭和43) 年
②「大野川」	1977 (昭和52) 年
③「豊後水道域」	1980 (昭和55) 年
④「国東半島」	1983 (昭和58) 年
⑤「大分川流域」	1986 (昭和61) 年
⑥「山国川」	1989 (平成元) 年
⑦「日田・玖珠地域」	1992 (平成4) 年
⑧「宇佐・院内・安心院地域」	1995 (平成7) 年
⑨「別府湾沿岸地域」	1998 (平成10) 年

3 「研究業績目録」の発行

本学部所属専任教員全員の業績を4～5年ごとに区切って収録しています。昭和41年3月創刊。平成21年3月には第9集を発行しました。

4 「教育研究所報」の発行

昭和47年3月に創刊し、年1回発行。内容は、次の通りです。

- 1) 前年度退職教員の研究生活
- 2) 内地、在外研究員の研究報告
- 3) 教育研究学内特別経費に係る研究の報告
- 4) 前年度大学院修了者の修士論文要旨
- 5) 教育研究所事業報告

5 温補講習会

各研究室(コースまたは選修・分野)毎に教員、学生、卒業生が集まり、学術講演・講習・教育実践の報告等を行い、大学と卒業生の親睦・連携を図っています。

昭和43年からはじめられ毎年約10件程度の講習会が実施されています。

6 紀要、雑誌の受け入れと保管

全国の大学(518校)とその他の教育研究機関(383機関)から、合計約7,571種類以上の紀要、雑誌を受け入れて保管しています。



教育研究所内の書庫

附属学校園

Attached Schools

教育福祉科学部には、附属の幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校が設置されており、それぞれの学校園として通常の教育を実施するとともに、次のような特別な任務を持っています。



家庭科(保育)での附属幼稚園との交流



朝の活動

教育実習指導

教育福祉科学部学生の教育実習を計画し、直接その指導にあたります。

教育研究

教育福祉科学部教員と協力し、各校園の教育理論と実践とに関する研究並びにその実証的な研究を行います。

地域教育への協力

公開研究発表会、共同研究会、研究協議などを通して、他の学校と教育交流を図り、地域の教育研究に協力します。

附属幼稚園

教育目標 心豊かなやさしい子ども
工夫し楽しく遊ぶ子ども
元気いっぱい活動する子ども

★ゆたかに生きる
★かがやいて生きる
★たくましく生きる

学級数及び園児定員数

平成25年度

区 分	普 通 学 級			計
	3歳児	4歳児	5歳児	
学 級 数	1	2	2	5
総 定 員	20	70	70	160



サファリごっこ

附属小学校

教育目標 一人一人の人格が尊重され、平和な国際社会を創造する人間としての資質の向上を目指し、社会の一員としての豊かな人間性や普遍的な知性を育み、自らを鍛えることのできる強い意志や体力を養う。「自立できる社会人を育てる」

学級数及び児童定員数

平成25年度

区 分	普 通 学 級						計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
学 級 数	3	3	3	3	3	3	18
総 定 員	105	105	120	120	120	120	690



理科の授業（6年生）

附属中学校



体育大会（解散式）

教育目標

確かな学びを構築し、ともに生きる喜びを感じる人間性豊かな生徒を育成する。

- ◎ 高い学力を求める。
- ◎ 深い愛の心をもつ。
- ◎ 堪え忍ぶ力を養う。

学級数及び生徒定員数

平成25年度

区 分	普 通 学 級			計
	1年	2年	3年	
学 級 数	4	4	4	12
総 定 員	160	160	160	480

附属特別支援学校

教育目標 個人の尊厳を重んじ、児童生徒一人一人の心身の発達に応じて、小学部、中学部並びに高等部の各課程を通して、調和のある一貫した教育を行い、自己のもつ能力や可能性を最大限に伸ばし、身近生活の確立をはじめ、集団生活、社会生活、職業生活への適応性を高め、自立的・主体的な生活ができる人間の育成をめざす。

学級数及び児童生徒定員数

平成25年度

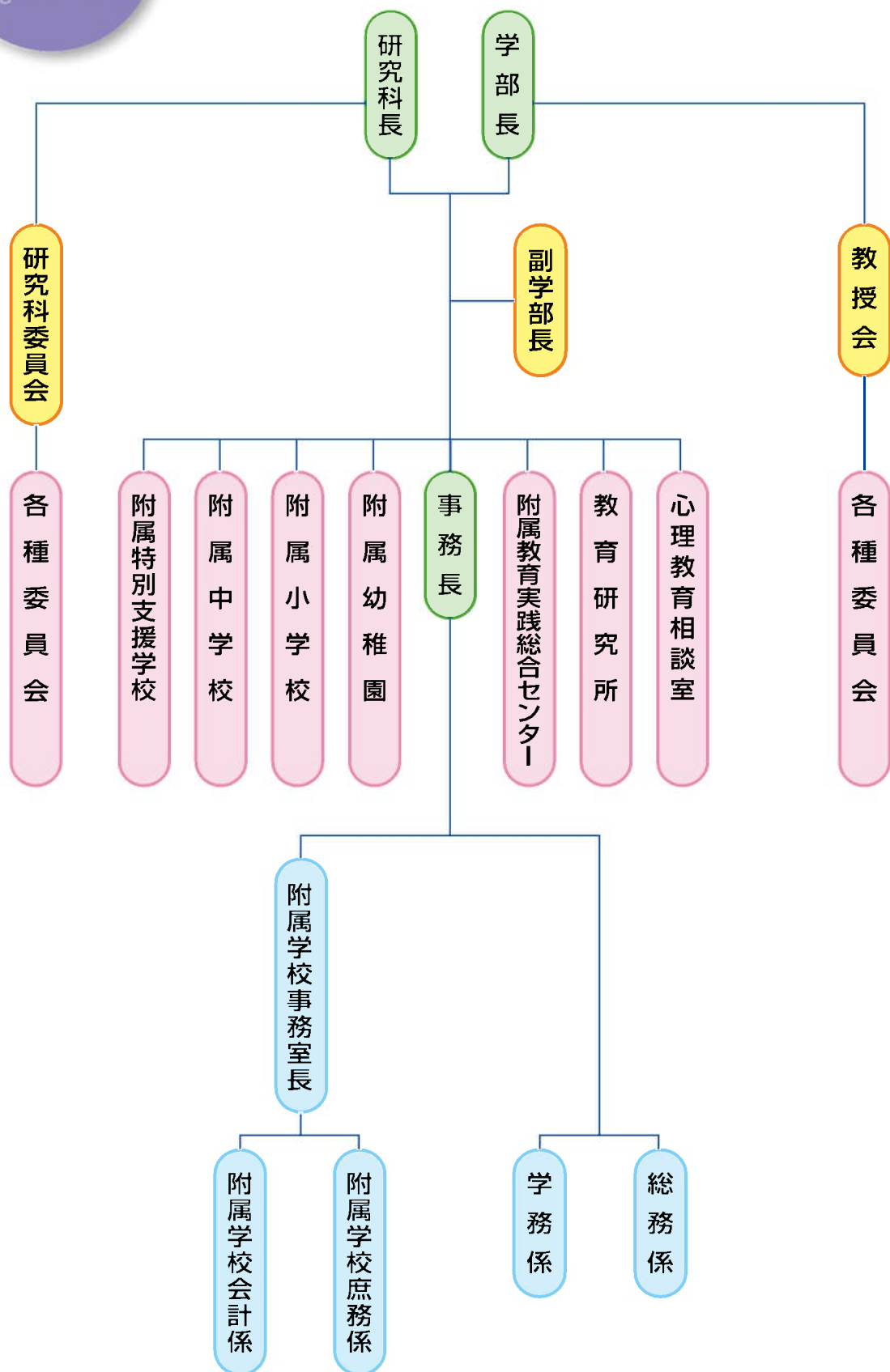
区 分	小 学 部				中 学 部				高 等 部				合 計
	1・2年	3・4年	5・6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
学 級 数	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	9
総 定 員	18				18				24				60



作業学習「喫茶」

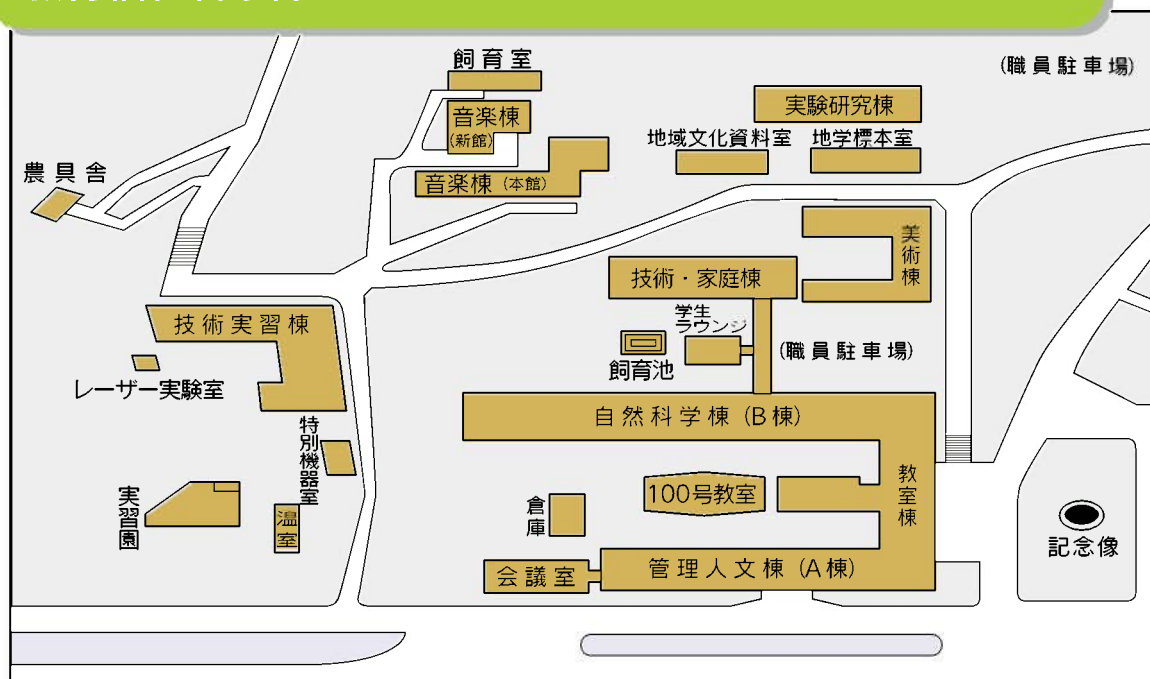
機構図

Organization

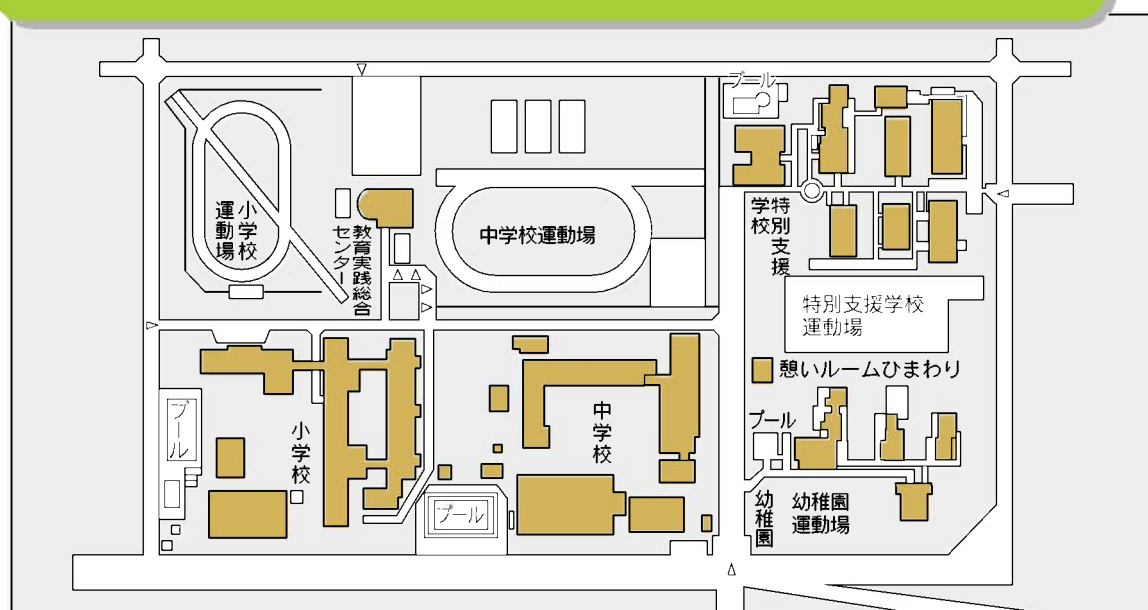


建物配置図 Map

教育福祉科学部



附属学校地区





OITA UNIVERSITY

学章

「OITA」と「UNIVERSITY」の頭文字「O」、「U」をモチーフに、躍動感あふれる2つの円でデザインした新しい大分大学の学章(シンボルマーク)です。

外側の円(青色)は、教育、福祉、医療、環境、産業経済、科学技術など新しい大分大学の研究・専攻分野が、常に新しいものを目指し、止まることなく前進し続け、地域の発展、さらには国際社会の発展に貢献するグローバルな様子を表現しています。

中央の円は、人々が集い学び、そして社会的、文化的な交流・活動の場所である大学キャンパスを表現しています。

「O」に使用している青色は、知性、誠実、探求心、自立心を表す色とされており、「U」の黄色は、希望、成長、幸福を象徴する色とされています。

大学の未来が希望に溢れ、光り輝き、そして発展していくようにとの願いを込めて、この2色を採用しました。

作者/神保 米雄 氏

ACCESS

大分大学



- 大分バス利用
大分バス「トキハデパート前①のりば」から「大商団地 高江ニュータウン」行き、「大分大学」行きを利用(約40分)。「大分大学」または「大分大学正門」下車。または「戸次、臼杵、竹田、佐伯」行き等を利用(約40分)。「大分大学入口」下車、徒歩約10分。
- JR利用
豊肥本線「大分大学前駅」下車、徒歩約15分。
- 車利用
大分駅から国道10号線を宮崎方面へ約10km。

附属学校園



- 大分交通 大分バス利用
大分駅発「県立図書館」行き乗車「附属中学校前」「附属特別支援学校前」下車、徒歩3分。
- JR利用
大分駅より徒歩25分。
西大分駅より徒歩20分。

大分大学教育福祉科学部

〒870-1192 大分市大字巨野原700番地 TEL(097)554-7504
ホームページアドレス <http://www.ed.oita-u.ac.jp/>

発行 大分大学教育福祉科学部総務係 TEL(097)554-7504
E-mail kyosomu@oita-u.ac.jp

平成25年6月発行
表紙デザイン 教育福祉科学部准教授 廣瀬 剛